



今年もたくさんの行事とイベントがあります

～元気でボランティア活動に参加してください



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては令和2年の新年を、晴れ晴れしい気持ちで迎えられたこととお慶び申し上げます。今年は十二支最初の「子」年です。ねずみは一般的には好ましからざる喩えに使われることが多いようですが、縁起の観点から見れば、知られる通り多産であることから子宝の象徴とされ、また子孫繁栄の意味も込められているようです。「宝」「繁栄」新年早々大変めでたいことです。

一昨年の主屋の大修繕、昨年の表門、通称「長屋門」他の全面修繕工事も滞りなく終え、古民家ゾーンが17年前の開園時の様相を蘇らせました。

その中で、今年も従来通りの年間行事に加え特別企画として2月に文楽（人形浄瑠璃）、5月にふじやま茶会 2020、6月ににぎわい座の出前寄席、秋には能舞能管コンサートなどを計画しています。昨年に続いて、花のある公園計画も進めていきます。会員の皆さんもこれまで同様それぞれのボランティア活動に参加され今年1年を元気で過ごされることを心から願っています。

そして訪れる人々にとっていつでも安心して安全な地域一番の憩いの場をめざして運営管理を行っていきます。 本年もどうぞよろしく願いいたします。

(本郷ふじやま公園運営委員会事務局長 狩野 亨)

開園17周年の記念式典～つきたての紅白餅の進呈！

ふじやま公園の開園記念日、2月15日(土)は10時から記念式典と餅つき会を行います。つきたての紅白餅を先着200名の来園者に進呈します。餅の引換券は9時30分から配付します。皆さんでふじやま公園の誕生日をお祝いください。



よく年月のたとえ話に使われる言葉に、赤ん坊なら〇〇になっている…というのがある。それでいくと、ふじやま公園の開園17年は高校生。あと1年で選挙権だ。写真を見ると、開園当時は木々が小さく、何となく空間が広い。現在のうっそうとした里山は、当時を知る人たちから見れば、年月の経過そのものだろう。それでも木が立て込んだせいいか何だかひよろひよろしているのはいかにも現代っ子風？で危なっかしい気もする。木だけに下を詰めるというわけにもいかず、さて、どういう形で成人式を迎えられるのか…。



◆ 餅つき会が大人気、15分で整理券終了、ミニ正月飾り、版画も

昨年12月15日の年末餅つき会は例年以上の大人気でした。受付開始後15分で、2色餅、ミニ正月飾りの整理券がすべてなくなりました。餡と黄な粉の2色餅は200パックもありましたが、搗くのが間に合わないほどでした。ミニ正月飾り、版画年賀状のコーナーも大賑わいでした。



◆ 七草がゆで今年のスタートを切りました

ふじやま公園の2020年のイベントは1月5日の七草がゆと正月遊びで幕を開けました。ふじやま農園で収穫された野菜などが入った七草がゆと付け合わせの公園手作りの梅干しは大好評でした。また今年は毎月いろいろ端でやっている昔ばなしの会のメンバーが、主屋中座敷で火鉢を囲んで子どもたちを相手に語ってくれました。

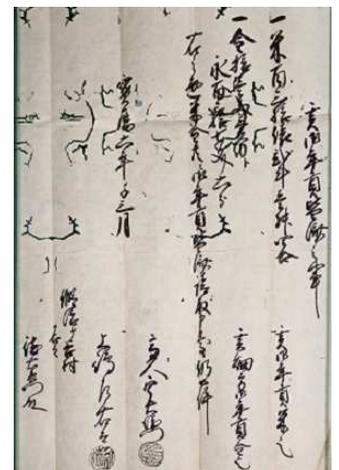


古民家ミニ博物館 古文書とは

古民家歴史部会の活動の一つとして、小岩井家に残された江戸時代後期の古文書を読みとき、地域の歴史を知ろうとする会があります。月1回、小岩井家文書解読勉強会を開園当初から開いています。

解読の対象になっている「古文書」はコブンショとは読まず、「コモンジョ」と読みます。狭義の古文書とは主に中世あるいは近世以前の授受の働きのある書付けを言います。甲から特定の乙に対して、甲の意思を表示して交付するものを「文書」と云い、それが本来の目的を完了した状態のものに「古」の文字を付けて「古文書」と称します。ちなみに特定の対象のない書かれたもの(例えば日記類)は「記録」と云って区別します。過去の時代の史料となる古い記録は「古記録」と称します。両方とも歴史研究の基本資料です。

江戸時代には村方の行政や生活に関する文書が発生し現代に残されています。戸籍に相当する「宗門人別改帳」、租税に関する「検地帳」・「年貢割付帳」・「年貢皆済目録」、幕府や領主からの通達を記録した「御用留」などです。小岩井家にはこれらの文書が約2,300点あります。現在まで約180点を解読し、毎年古文書講座でその一部を横浜歴史博物館の学芸員の先生の指導で公開しています。また村政関係の文書18点を「相模国鎌倉郡鍛冶ヶ谷村 小岩井家文書村政編」として刊行しました(1,000円で頒布しています)。勉強会に参加してみたい方は事務所までご連絡ください。



宝暦5年(1815)年貢割付帳と年貢皆済目録



カシワ (柏)

ブナ科の落葉高木樹で葉が大きい。このため、古来から食べ物を包んだり置くための皿として利用されてきた。

冬になって枯れた葉は、翌春に新葉がそろそろまで枝についたままであることから、「代が替わるまで落ちない」とか「葉守りの神が宿る」などといわれ縁起の良い木とされている。

子どもの日の柏餅に使用されている由来や、神社でお参りの際に柏手(かしわで)を打つと表現することも同じ理由からだといわれている。公園では、長門前左側に植栽され、新しい葉が出る3月ころまで縁起の良い枯葉を見ることができる。



第3回にぎわい座出前寄席は三遊亭わん丈さんらで6月14日!

古民家で江戸演芸を味わう、にぎわい座出前寄席第3回公演は6月14日(日)午後1時30分から二つ目の落語家、三遊亭わん丈さんらの出演で行われます。その他の出演者やチケットの販売方法など詳細についてはふじやまだより3月号で詳しく発表します。日時を手帳にメモして、空けておいてください。



『 いろいろ辺雑記 』 から (原文のまま)

建物がたくさんあったからびっくりしました。

中もとても広かったからすごいと思いました。

たけうまがれんしゅうできてすこしだけうまくなれたのがうれしいです

市内 10代 家族で (10さいと6さい)



令和2年2月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	1日(土)	古民家歴史部会 部会	9日(日)
農芸部会 部会	17日(月)	古文書解読勉強会	2日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	5日(水)
里山部会 作業	8日(土) 15日(土)	クリーンアップ	4日(火) 18日(火)
	23日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	26日(水)	ふじやまだより編集会議	8日(土)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	印刷	13日(木)
		ホームページ制作打合せ	23日(日)

公園ボランティア活動に関心のある方は公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限定員
初心者茶道体験教室	2月16日(日) 12時30分～15時30分	ご自身で抹茶を点て 飲んでみましょう	500円	2月7日(金) 10名
フラワー アレンジメント	3月12日(木) 13時30分～15時30分	春の花	2,000円	3月4日(水) 8名
里山のそば打ち塾	3月28日(土) 10時～12時30分	手打ちそばの基本を学び 美味しいそばを打ち 自分 で打ったそばを試食します	900円	3月13日(金) 10名
創作人形 (全4回)	3月26日(木) 4月2日(木) 4月9日(木) 16日(木) 13時～16時	自然乾燥粘土で造形し 絵の具で彩色する	2,000円	3月16日(月) 10名

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：2月20日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日先着順 無料



★ 2月から3月の行事予定 詳細は改めてお知らせします。

2月15日(土) 開園記念日 詳細は第1面、 2月25日(火) 文楽公演・・・チケット完売

2月27日(木)から3月中旬 雛人形飾り、 3月1日(日) 雛祭り呈茶会

★ 今年の消火訓練は4月です！



例年1月26日の文化財防火デーに実施してきた本郷ふじやま公園の
消火訓練は4月中旬に延期します。ドレンチャーなどに放水するポンプ
の交換時期と重なったため、終了次第行う予定です。小さな消火器の
訓練もありますので、ぜひおでかけ下さい。＝写真は今年の訓練＝

★ 歴史探訪 2月から新シリーズ「横浜市周辺探訪」が始まります。

第144回 2月5日(水) 逗子・披露山公園～逗子マリーナ散策 JR 逗子駅改札口集合
9時50分出発。会員外で参加ご希望の方は前もって事務所へお電話ください。

★ ふじやま公園来園者数 12月来園者数 1,256名 元年度累計 13,539名

- | |
|------------------------------|
| ・開館時間：9時～17時 |
| ・入館料：無料 |
| ・休館日：毎月第1水曜日(2月5日) |
| ・クリーンアップ：毎月第1、3火曜日(2月4日、18日) |

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593